

# 暑中お見舞い 申し上げます



厳しい暑さが続いておりますが、町民の皆様方にはお元気で過ごしていることとお喜び申し上げます。

本年は、梅雨の期間中の雨も多く、地盤が緩んでいるところに非常に勢力の強い台風4号の直撃を受け、垂水市をはじめ県内各地で大規模な土砂災害等が発生いたしました。本町におきましては、幸いなことに大きな災害もなく、ひと安心しているところでございます。

しかしながら、台風4号の影響により、葉たばこや施設園芸など農作物等への被害が発生しており、被災された方々に対しまして心からお見舞い申し上げます。

また、7月16日には新潟県中越沖地震が発生し、新潟県を中心に多数の犠牲者が出ており、謹んでご冥福をお祈りいたしますとともに、災害のシーズンを控え今後とも引き続き災害に十分な警戒をお願いいたします。

## ◆災害対策

地震や台風などの大規模災害に備え、ひとり暮らしや寝たきりの高齢者、障害者の方々など、災害時に自力では迅速な避難行動ができない災害時要援護者の避難誘導体制を整備するために、災害時要援護者避難支援プランを策定することとしております。

「自らの身の安全は、自ら守る」という自助、「地域の安全は、地域の皆で守る」という共助を基本としつつ、行政が担うべき公助の考え方も含めて、避難支援体制の整備に取り組んでまいります。

## ◆省エネ家族・応援プラン

地球温暖化防止の取り組みを町全体に広げようと、大崎町商工会と連携し、各家庭の節電を支援する「省エネ家族・応援プラン」を始めました。

このプランは昨年同月と比較して、電気使用量6%以上の削減を達成したグループに商品券をプレゼントするものですが、今年は18グループ、54世帯の方々に参加申し込みをいただいております。

美しい自然環境を後世に残すために、私共一人ひとりが省エネに対する意識を高め、だれもがいつでもできる地球温暖化防止のアク

ションを起こすこと、そういった小さな取り組み、積み重ねが大切なのではないでしょうか。

## ◆教育環境の整備について

学校施設の老朽化が進む中、安心・安全な学校づくりの観点から、昨年度は大崎中・菱田小学校のプール整備を実施いたしました。今年度は持留小学校の校舎改築工事と大崎小学校の屋根防水工事を実施しております。

さらに立小野・持留小学校の複式学級に補助教諭を配置し、授業の充実を図っております。また、学校間の児童、生徒の交流をととした合同学習を実施し、少子化対応の教育環境のあり方についても検討してまいります。

私共は、今後益々多様化する行政ニーズに対応するため行財政全般にわたる改革を進めながら、住民福祉の向上のための政策を積極的に進めてまいります。

皆様には、くれぐれもご自愛くださるようお願いいたします。暑中のご挨拶いたします。

平成19年 盛夏

大崎 町長

他職員一同